

- | | |
|-----|--|
| 問1 | 1853年に浦賀へ来航し、江戸幕府に対して開国を強く求めたアメリカ東インド艦隊の司令長官は誰？ |
| 問2 | 1860年、大老の井伊直弼が水戸藩の浪士らによって江戸城桜田門外で暗殺された事件を何という？ |
| 問3 | 幕末の開国後、日本と外国で金や銀の価値の比率が異なっていたために起こった、金貨が大量に流出した原因を何という？ |
| 問4 | 幕末の政治思想で、天皇を敬い大切にするという考えを何という？ |
| 問5 | 長州藩が外国艦隊の報復攻撃を受けたり、薩摩藩がイギリスとの衝突を経験したりする中で、尊王攘夷から方針を転換するきっかけとなった、長州藩を攻撃した連合艦隊を何という？ |
| 問6 | 清がイギリスに敗れたことを受け、江戸幕府が従来の異国船打払令を改めて、外国船に対して薪や水を与えるようになったきっかけとなった戦いを何という？ |
| 問7 | 金貨流出を防ぐため、幕府が金の含有量を減らして鑄造した通貨を何という？ |
| 問8 | 1861年に始まったアメリカ南北戦争の最中に、奴隷解放宣言を行い、国家の統一を訴えた大統領は誰？ |
| 問9 | 1866年、対立していた薩摩藩と長州藩を仲介し、両者の和解を実現させた土佐藩出身の人物は誰？ |
| 問10 | アメリカの南北戦争中にリンカーン大統領が発表し、奴隷制の廃止を宣言した文書を何という？ |
| 問11 | 1858年に日本が結んだ日米修好通商条約において、日本が認めてしまった、外国人が日本で罪を犯しても日本の法律で裁くことができない権利を何という？ |
| 問12 | 1853年に軍艦を率いて浦賀に来航し、日本に開国を求めたアメリカの提督は誰？ |
| 問13 | 幕末の貿易において、国内外での銀に対する金の価格差を利用して、金が海外へ大量に流出した原因となった要素を何という？ |
| 問14 | 1854年に日米和親条約を締結し、日本に開国を迫った国はどこ？ |
| 問15 | 黒船の来航を目にした当時の日本人が抱いた、計り知れない驚きや精神的揺らぎを何という？ |
| 問16 | アメリカがペリーを派遣するきっかけとなった、1840年に清がイギリスと戦った戦争を何という？ |
| 問17 | 幕末に流行した「ええじゃないか」という民衆運動は、天から何が降ってきたという噂をきっかけに始まりましたか？ |
| 問18 | 1854年にアメリカと開国の交渉を行い、日米和親条約を結んだ当時の日本政府を何という？ |

答え合わせ・解説

問1	答え ペリー	アメリカの東インド艦隊司令長官ペリーは、4隻の軍艦（黒船）を率いて浦賀に現れました。圧倒的な軍事力を背景に、開国と通商を求める大統領の親書を幕府に提出しました。幕府は強硬な態度をとるペリーに対し、防備を固めることもできず、翌年の再来航を約束して一旦回答を猶予せざるを得ませんでした。
問2	答え 桜田門外の変	1860年、登城中だった井伊直弼が、水戸藩の浪士らによって襲撃され、殺害されました。これが桜田門外の変です。幕府の最高権力者が白昼堂々と暗殺されたことは、世間に大きな衝撃を与えました。
問3	答え 金銀交換比率	外国商人は、海外に持ち出すと価値が高くなる日本の金貨を、銀貨と交換して大量に持ち出しました。このため、日本の金貨が急速に国外へ流出したのです。
問4	答え 尊王	尊王思想は、天皇をあがめるという考え方です。これに「外国勢力を排除せよ」という攘夷思想が結びつき、「尊王攘夷」という強力な運動が生まれました。幕府の統治に疑問を持つ志士たちの精神的な支柱となりました。
問5	答え 四国連合艦隊	1864年、イギリス・フランス・アメリカ・オランダの4か国が連合艦隊を結成し、長州藩の下関の砲台を激しく攻撃しました。圧倒的な軍事力の差を目の当たりにした長州藩は、攘夷の実行が現実的ではないことを悟りました。
問6	答え アヘン戦争	アヘン戦争では、蒸気船を擁するイギリス軍に対し、清の軍隊は全く歯が立ちませんでした。この敗北の結果、清は開国を余儀なくされました。その様子をオランダ風説書を通じて知った江戸幕府は、当時の日本軍勢力では欧米列強には勝てないと判断しました。
問7	答え 小判	幕府は金の含有量を減らした新たな小判を鑄造し、流通量を増やすことで対応を試みました。しかし、通貨の質が落ちたことは世間に周知され、貨幣に対する信用が低下して経済的混乱を助長しました。
問8	答え リンカーン	リンカーンは奴隷制の拡大に反対する立場から大統領に選ばれました。1861年に南北戦争が始まると、彼は1863年に奴隷解放宣言を出し、戦いの目的を単なる国家統一から人道的な奴隷解放へと広げ、戦局を有利に導きました。
問9	答え 坂本龍馬	土佐藩を脱藩した坂本龍馬は、倒幕のためにはこの二藩の協力が必要であると考えました。そこで、両藩の指導者たちを引き合わせ、1866年に薩長同盟を成立させました。また、海援隊の前身となる亀山社中を作り、貿易や輸送にも力を注ぎました。
問10	答え 奴隷解放宣言	戦争中の1863年、リンカーン大統領は「奴隷解放宣言」を発表しました。これにより、南部地域の奴隷は法的に自由の身となりました。これは人道的な目的だけでなく、北部の軍事的勝利を目指す戦略的な意味合いもありました。
問11	答え 領事裁判権	日米修好通商条約は、日本にとって「領事裁判権」を認めず、「関税自主権」もないという、主権を侵害された極めて不平等な内容でした。領事裁判権とは、日本にいる外国人が罪を犯しても、日本が日本の法律で裁くことができず、その外国人の国の領事が自国の法律で裁く権利のことです。
問12	答え ペリー	ペリーはアメリカ合衆国政府の命令を受け、4隻の蒸気船（黒船）を率いて浦賀に来航しました。大統領の親書を幕府に手渡し、開国と通商を強く要求しました。武力を背景にした圧倒的な威圧感、幕府に拒否を許さない強烈なインパクトを与えました。
問13	答え 金銀交換比率	当時の日本は「金：銀＝1：5」程度でしたが、欧米では「1：15」程度でした。そのため、外国商人は日本へ銀を持ち込み、割安な比率で金と交換して持ち出すことで莫大な利益を得ました。この結果、日本の金が急速に海外へ流出し、幕府の財政は悪化しました。
問14	答え アメリカ	東インド艦隊司令長官のペリーを派遣し、圧倒的な艦隊の力で幕府に開国を迫りました。日本側の外交努力もあり、武力衝突を避ける形で日米和親条約を締結させることに成功しました。
問15	答え 衝撃	「黒船」は単なる船ではなく、当時の日本の軍事力の限界を突きつける近代兵器の塊でした。幕府の役人や市井の人々は、かつてない強大な力に圧倒され、国家の存続を脅かす事態に強い精神的揺らぎを覚えました。当時の狂歌に詠まれるほど、この出来事は人々の記憶に強く刻まれました。
問16	答え アヘン戦争	清政府がアヘンの取り締まりを強化したことに反発し、イギリスが武力で開国を迫ったことで勃発しました。近代的な軍事力を持つイギリスの前に清は完敗し、南京条約を結んで香港の割譲や開港を余儀なくされました。
問17	答え 神札	「ええじゃないか」は、天から神札（伊勢神宮などの護符）が降ってきたという噂が各地に広がり、民衆がそれをきっかけに歌い踊りながら練り歩いた民衆運動です。当時の支配体制に対する不満や、今の世の中が大きく変わることをへの期待が背景にありました。
問18	答え 江戸幕府	江戸幕府は、将軍を頂点とした封建制度で、中央集権的な統治を行っていました。1854年、アメリカのペリー来航を受けて日米和親条約を締結し、長い鎖国体制を終わらせます。